

地域情報誌  
2014年10月  
(No17)

# DEすかね

〈編集・発行〉生きがいのある須金をつくる会



須金地域×明治大学



「若者の定住促進」をテーマにした地域づくりをスタート！



(ほとんどの学生が山口県初訪問)



(遅くまで続いた交流会)



(聞き取り/フルーツランド)



(聞き取り/デイサービス)



(聞き取り/移住者 石引さん)



(情報収集のまとめ)

9月4日(木)から6日(土)、明治大学農学部の服部俊宏専任講師や学生等15名が、須金にやってきました。須金地区は、山口県が進める「域学連携による先導的地域活性化支援」に採択され、これから平成28年度まで、「若者の定住促進」を主なテーマとして、調査・研究、実践していくこととなっており、今回はその第1回目となります。学生たちは、3日間で須金を歩きながら、農園の概要や有害鳥獣による被害、移住者が感じる須金、デイサービスの現状、ひまわり会の活動など、たくさんの地域の方から熱心に情報を集めていました。

須金地区にとって、少しでも人口減少に歯止めをかけ、地域コミュニティを維持していくことは最も大切な取り組みの一つです。地域の皆様におかれましても、是非、学生達と共にこの問題について考え、様々な面でご協力をいただき、みんなでこの事業を実のあるものにしていきましょう！

(須金公民館/周山 健太郎)



## 梨・ぶどう祭り2014 今年も盛大に開催!!



今年も盛大に梨・ぶどう祭り開催されました！去年は台風により中止となり、大変ご迷惑をおかけしましたが、今年はお天気にも恵まれ、待ちに待った開催となりました。DJ須田のクールな音楽から始まり、須磨小児童の雲海太鼓で太鼓が鳴り響き、県内外から75人ものキッズダンサーが、元気いっぱいのかっこいいダンスを披露して会場は大盛り上がり。さらに、今年は来賓として、村岡知事も、お忙しい中、ご来場くださいました。須金を、山口県内でも元気な中山間地区として、注目してくださっているからこそでしょう。静かな須金の町に、たくさんの方が集まり、音楽と食事を楽しむ。改めて、素敵なイベントだなあ、と思いました。

会場設営からバザーでの販売まで、協力してくれたたくさんの須金人の皆さん、ありがとうございました。また来年も楽しくやりましょうね。

(文/福田 陽一)



(にぎわう会場の様子)



(来賓挨拶、村岡嗣政知事)

### 芸術の秋にふさわしい、須金の新名所登場！！

上市の石引西介さんが、古くなったフルーツランドの看板をリニューアル。レオナルド・ダ・ヴィンチ「最後の晚餐」をモチーフに、須金ならではの看板を製作中。というか、これは、単なる看板を超えた、アート領域です！

そして、除幕式を下記の通り行います。皆様、是非お越し下さい！

(除幕式)

★日時 平成26年10月11日 15:00～

(運動会準備の後となります)

★場所 新えびす橋付近



(文/須田 浩史)

## 「里山達人塾in須金」開催

最近、「里山」という言葉をよく耳にします。これは田んぼや畑があって、その周辺も上手に利用し、その恩恵をいただけるように人が手を入れている山のことを言うのだそうです。

しかし、仕方がないことですが、最近では人の数も減り、なかなか手入れができない山が増えてきました。山が荒れると同時に、山の恵みを上手に利用する知恵や技も消えていきます。それにいろんな言い伝えも途切れてしまい、長い間伝わってきたその地の歴史や文化も消えていってしまうことをとても心配されています。

そこで、金光康資さんを講師にお迎えし、「里山を歩いて見えるもの」と題した講演をしていただき、一緒に里山のこれからを考えてみたいと思います。

講演のあと、木村市長さんはじめ、様々な分野で活躍されている方によるパネルディスカッションもあります。須金のこれからを考える上でヒントになるものを一緒に探しましょう。

○日時 10月5日（日曜日）午後1時より

○場所 須金支所 ※入場無料です

（文/吉安 輝修）



## 「fu do ku kan Bamboo」がオープンしました！

2013年5月より、小さなキッチンカーでスタートした「山の中の小さなおべんとうや Bamboo」のお店がオープンしました。

お店の名前は、「fu do ku kan Bamboo」（fu do ku kan=風・土・空・感）といいます。須金の美しい里山の風を、土を、空を、そしておいしい食べ物を、たくさんの人に感じてもらえる空間を目指して、自分たちの手でコツコツ作った、小さなお店です。

自家農園「Ital Farm」で作る無農薬・無科学肥料のお野菜をはじめ、使用する食材は「安全・安心、そして美味しい」を基準に厳選、心と体がよるこぶ、優しいご飯をお出しします。

夫婦2人（ときどき子どもたちも）で切り盛りする、小さなお店です。地域の皆様をはじめ、たくさんの人達に喜んでいただける空間を目指し、頑張りますので、よろしくお願ひします。（文/須田 加弥子）

営業時間：11:00～16:00（火曜・木曜定休）

電話番号：0834-86-2037



## もみじパーク草刈にご参加ください！！

主 催 生きがいのある須金をつくる会

日 時 平成26年11月2日（日）8：00～

集 合 須金支所前

持参器具 草刈り機、混合油等



## 須金地区主な行事予定

（10～11月）

### 10月

- 10月3日（金）小学校地域参観日  
10月5日（日）里山達人塾in須金  
それーねの日  
10月6日（月）コミュニティ理事会  
10月12日（日）須金地区小学校・  
市民合同大運動会  
10月19日（日）亀山八幡宮秋季大祭  
10月28日（火）、29日（水）  
東京都立清瀬高校  
民泊受け入れ

### 11月

- 11月2日（日）もみじパーク草刈り  
それーねの日  
11月16日（日）小学校ふれあい文化祭  
地域参観日

### （掲示板）

・今年度の須金市日は、平成27年1月25日（日）に開催することになりました。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

【市日実行委員会】

・10月と11月の「それーねの日」は、第1日曜日の10月5日（日）、11月2日（日）のそれぞれ午後1時からとなります。皆様ご参加くださ～い！！

【ひまわり会】

### ※DE すがね無料メール配信

メールでもこの情報誌は読めます！申し込み方法はdesugane@gmail.comへ配信希望と書いたメールをするだけ。励ましや感想もこのメールアドレスで受け付けています。

須金で育て、いま全国でがんばっている皆さんの元へ届けましょう！



## 特別連載 須金歴史探訪

（第17回）

### 須金の氏神様

文 高橋 勝己

氏神は本来その氏族の祖先や関連のある神をさしていましたが、日本のほとんどの地域ではその意味合いは薄れ、鎮守神として吸収されたり、産土（うぶすな）神となったり、地域の神社としての意味合いが大きいようです。しかし須金の氏神は本来の姿を近年まで保ち続けている貴重な存在であったようです。

ちなみにその氏を列挙いたしますと・・・広実、重長、倉光、岡成、光森、鶴岡、時高、五郎丸、有吉、神田、福田、貞森、文屋、藤井、岡・・・須金の大半の氏族の神が祭られていたこととなります。



写真：長谷の重長神社

### 編集後記

今年も、須金に梨・葡萄の季節がやってきました。この山奥の小さな里山に、年間4万人もの観光客やってくるなんて、本当に凄い！地域の宝物を、自信を持って自慢できるって、素敵なことですよ！

（須田 浩史）